

**事業者用 放課後等デイサービス・児童発達支援  
自己評価表**

令和3年5月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所は1階に位置し階段はないが、施設内に構造上段差が生じる箇所がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的な職員ミーティングの他LITALICO等による外部研修を受講し、実践している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	年1回アンケートを実施し、可能な限り改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	未実施。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的な内部研修の実施と外部研修への参加を行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各保護者様との定期的な面談に基づき、課題を検討した上で計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人共通のプログラムを運用。お子様の支援課題の可視化を行い、共有を図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			法人共通のプログラムに基づき立案を行っている。定期的なイベントなどについてもミーティングにて立案をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に関するイベントや課外活動などを組入れながら固定化しないように立案を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			法人共通のプログラムを活用することにより、お子様一人ひとりの支援課題に合わせた支援を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			法人共通のプログラムを活用することにより、お子様一人一人の支援課題に合わせた支援を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々のミーティングにおいて支援内容や留意事項やそれぞれの役割分担の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日支援終了後に振り返りを行い、申し送りノートを活用し情報の共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			サービス提供記録、法人共通のプログラムへの記録をし、振り返りや改善ができるようになってきている。
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者面談の他、ミーティングにて情報共有を行い、見直しを行っている
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に管理者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報共有は保護者を介してその都度行っている。
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現状、医療ケアが必要な児童が通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現状、障害福祉サービスへ移行する年齢の児童が通所していない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センター主催の研修への参加と、都度連絡にて連携をとっている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		公園の利用はあるが、障がいのない児童との交流の場の設定はできていない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時に各保護者と情報共有を行い、支援に活かすことができるよう努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニングを基盤とした相談援助を都度行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約面談時に読み合わせを行い、内容の確認を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳や送迎時での各保護者様からの聞き取りに対して、口頭や電話での相談援助を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			新型コロナウイルス感染拡大により、令和2年度は実施していない。今年度は6月に実施予定
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談窓口（管理者）を設け、都度迅速に対応し、再発の防止策の提示を行うようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月GreenApple通信を発行し各保護者に配布。また、ホームページでも定期的に活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個別スケジュールや絵カードを使った支援を行い、1日の流れを理解し、安心して過ごしていただけるよう配慮をしている。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今年2月の開所以降は新型コロナウイルスの感染拡大につき、地域との交流はひかえている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	年2回の防災訓練やミーティングを通して周知している。保護者への周知は契約時に説明し、事業所に保護者閲覧用の資料の設置。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎年5月と11月に実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部研修の実施と外部研修への参加を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	虐待防止マニュアルにて規定を定めている。現状、該当事案なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの申し出により対応。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			該当事案発生時にはヒヤリハット報告書を作成し、全職員に周知している。

**保護者用 放課後等デイサービス・児童発達支援  
自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。または限られたスペースを工夫し有効利用しているか	13	3		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学時に見ただけでその後の様子が 分からない。</li> <li>・他事業所から移動してから施設内を見たことがないため分からない。</li> </ul> →ご希望いただければ見学が可能です
	2	施設内、車両は整理整頓がされているか	15	1		5	
	3	事業所の感染症対策意識に対し、満足しているか	14			7	見ていないため分からない。
	4	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2		11	
	5	保護者及び子どもへの職員の対応は適切だと感じているか	19	1		1	
	6	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		11	どこに設置されているか分からない。
適切な 支援の 提供	7	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	1			
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	3		5	
	9	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	1	12	近隣の公園での活動にて、施設以外の子どもと遊んでいた。
保護者 への 説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1			
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	18	3			
	12	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	3	2		
	13	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	6	1	7	まだ参加したことがない。
	14	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	4		3	
	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2			
	16	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	2		2	
17	個人情報に十分注意しているか	21					
非常時 等の 対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	1			
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	1		6	
満足 度	20	子どもは通所を楽しみにしているか	18	3			とても楽しみにしている。
	21	事業所の支援に満足しているか	20	1			子供の様子を細かく伝えてくれるため感謝している。